

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成27年12月17日 (2015.12.17)

【公開番号】特開2015-97866(P2015-97866A)

【公開日】平成27年5月28日 (2015.5.28)

【年通号数】公開・登録公報2015-035

【出願番号】特願2015-36745(P2015-36745)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

【手続補正書】

【提出日】平成27年10月29日 (2015.10.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

所定条件の成立に基づいて抽選を行う抽選手段と、
該抽選手段による前記抽選の結果に応じて遊技の進行を制御する遊技制御手段と、
前記遊技が行われる遊技領域と、
該遊技領域を遊技者側から視認可能にする遊技窓部を備えた枠体と、
前記遊技窓部の外縁に略沿って配置され、前記遊技の進行に伴って実行される遊技演出
に関連して夫々発光可能な周発光手段と、
前記遊技窓部から離れる方向に所定の幅を有して前記周発光手段の前側を被覆すると共
に透光性を有する周装飾部と、
前記周発光手段を周方向へ複数の周発光部に分割するように前記遊技窓部の外縁近傍か
ら外側へ延び、前記遊技演出に関連して発光可能な分割発光手段と、
前記遊技窓部から離れる方向に所定の幅を有して前記分割発光手段の前側を被覆すると
共に透光性を有する分割装飾部と、を具備し、
前記周発光手段と前記分割発光手段とは、前記遊技演出に関連して互いに異なる発光色
に制御可能とされ、
前記周発光手段の複数の周発光部は、それぞれ別の系統に分けられており、前記複数の
周発光部ごとに発光制御可能であり、
前記周発光手段は、前記遊技窓を通して視認可能な盤側発光手段と協調して発光制御可
能であり、
さらに前記周発光手段は、前記周発光部とは異なる発光態様で発光可能な特定発光部に
よって複数の発光群に分けられている
ことを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

音の出力にかかる制御を行う音出力制御手段をさらに備えることを特徴とする請求項 1 記載の遊技機。

【請求項 3】

前記遊技演出に関連して所定の演出画像を表示することが可能な表示装置をさらに備え
ることを特徴とする請求項 1 又は請求項 2 に記載の遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

手段1：遊技機において、

「所定条件の成立に基づいて抽選を行う抽選手段と、

該抽選手段による前記抽選の結果に応じて遊技の進行を制御する遊技制御手段と、

前記遊技が行われる遊技領域と、

該遊技領域を遊技者側から視認可能にする遊技窓部を備えた枠体と、

前記遊技窓部の外縁に略沿って配置され、前記遊技の進行に伴って実行される遊技演出に関連して夫々発光可能な周発光手段と、

前記遊技窓部から離れる方向に所定の幅を有して前記周発光手段の前側を被覆すると共に透光性を有する周装飾部と、

前記周発光手段を周方向へ複数の周発光部に分割するように前記遊技窓部の外縁近傍から外側へ延び、前記遊技演出に関連して発光可能な分割発光手段と、

前記遊技窓部から離れる方向に所定の幅を有して前記分割発光手段の前側を被覆すると共に透光性を有する分割装飾部と、を具備し、

前記周発光手段と前記分割発光手段とは、前記遊技演出に関連して互いに異なる発光色に制御可能とされ、

前記周発光手段の複数の周発光部は、それぞれ別の系統に分けられており、前記複数の周発光部ごとに発光制御可能であり、

前記周発光手段は、前記遊技窓を通して視認可能な盤側発光手段と協調して発光制御可能であり、

さらに前記周発光手段は、前記周発光部とは異なる発光態様で発光可能な特定発光部によって複数の発光群に分けられている」ものであることを特徴とする。